

2025年11月7日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

JAくまがやは「農と地域生活の架け橋となります。」を基本理念として、農業を中心とした協同活動を通じて、地域の人々とともに健康で心豊かな暮らしと地域社会づくりの架け橋となるべく貢献してまいります。

この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともにお客さまの安定的な資産形成と万全な保障充足に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通KPI」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

くまがや農業協同組合

I .取組状況

1 お客様への最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 金融商品 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)】

- ・お客様一人ひとりに寄り添って、ライフプラン・ニーズに合った資産形成・運用を実現するため幅広い金融商品を提供するとともに、利用者のニーズに合った商品提案をしております。なお、当JAは金融商品の組成に携わっておりません。
- ・商品新規導入を行う際は、お客様のニーズに合った商品を取り入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインナップの見直しを行っております。
- ・お客様の最善の利益の実現を図るために、金融商品を購入したお客様の属性および販売状況に関する情報等について投資運用会社と相互に情報連携を行う予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末： 1)	9 (前年度末： 9)
株式型	6 (前年度末： 6)	7 (前年度末： 7)
REIT型	2 (前年度末： 2)	3 (前年度末： 3)
バランス型	1 1 (前年度末： 1 1)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

1. 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること
2. 過去の運用実績が相対的に良好であること
3. 過去の運用成績の再現性が認められること
4. 手数料が良好な水準であること
5. これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

専門家の協力を得たうえで、セレクトファンドが組合員利用者の皆さんにご提供する最適な投資信託であるかを継続的に確認し、必要があれば、より良い投資信託に入れ替えることも考えております。

I .取組状況

1 お客様への最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス【原則2本文および(注)、原則6本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

・当組合は、お客様が、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心し備えられるよう最良の共済仕組み・サービスを提供します。

なお、当組合では、市場リスクを有する共済仕組み（外貨建て共済等）の提供はしておりません。

・3Q訪問を通じて共済にご加入されているお客様に対し、保障点検活動および加入内容説明や情報提供を行うことで、フォロー活動を実施しております。

・ご高齢のお客さまへは、ご親族の同席のもと、安心して頂けるよう努めております。

・いざという時のご家族連絡先の確保、窓口に来れない時の非対面手続き拡充など、お客様の利便性向上のため、Webマイページの登録を促進しております。

・総合満足度は令和7年7月末時点で96.9%となっており、高水準を維持しております。

I .取組状況

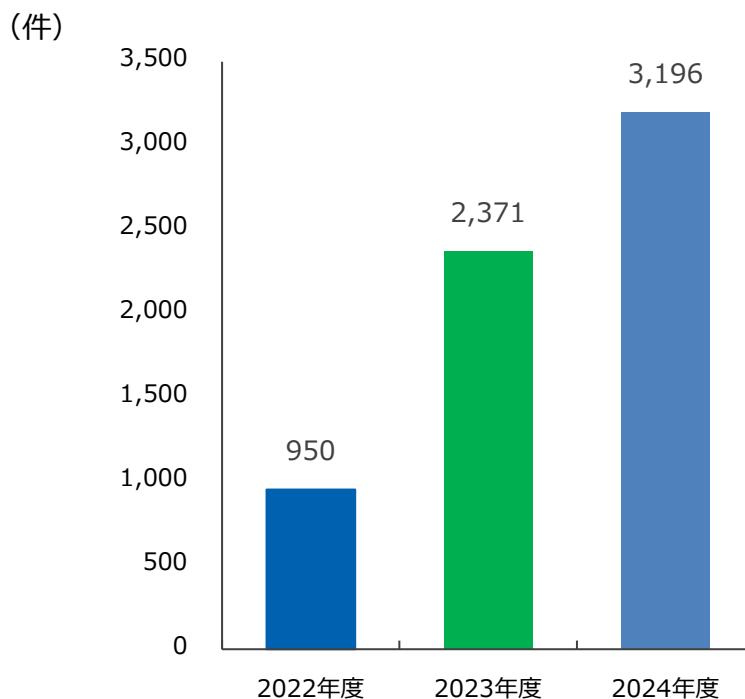
2 お客さま本位のご提案と情報提供①

【原則2本文および（注）、原則5本文および（注1～5）、
原則6本文および（注1～5）】

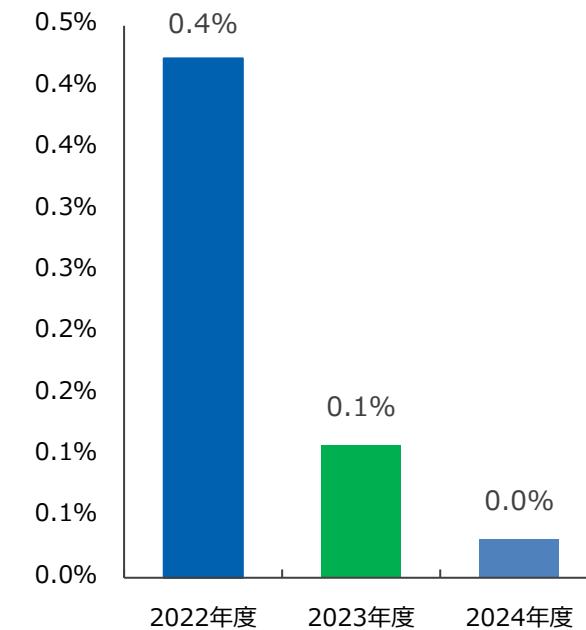
（1）信用の事業活動

- ・お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせてお客さまにふさわしい商品をご提案し、属性・適合性を判断したうえ販売した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加したこと、NISA対象商品及びセレクトファンドに「毎月分配型ファンド」の取り扱いを行っていないことから「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I .取組状況

2 お客さま本位の提案と情報提供② (1) 信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～5）】

- ・ご提案させていただく金融商品について、各商品の販売資料を用いて具体的に説明するほか、JA銀行独自資材「セレクトファンドマップ」「資産運用ガイダンス」を活用して、お客さまの状況に応じて、商品・サービスのリスク特性や手数料も含めた必要な情報を、しっかり対話しながら十分にご理解いただけるまで分かりやすくご説明しております。
- ・農林中金が提供する資産形成サポートプログラムを導入し、渉外担当者を専門知識を有したライフプランコンサルタント（LPC）に任命し、窓口担当者とともに、資産形成・資産運用に関するJA内での勉強会を積極的に実施しております。
- ・ご提案させていただく各商品のリスク特性や手数料等の重要な事項について、わかりやすい表現で、ご理解・ご納得いただけるよう、お客さまの立場に立った丁寧な説明を行い、最適な商品・サービスを適切にお選びいただいております。
- ・お客さまにご負担いただく手数料や報酬については、想定される具体的な数字を提示し、丁寧にわかりやすく説明するとともに、ほかの商品とも比較いただき、適切にご検討・ご判断いただける情報の提供を行います。また当JAのホームページに「JAセレクトファンドマップ」を掲載し、商品間の比較が容易にできるよう一覧表で表示しております。また、より分かりやすく説明できるよう資料を充実させ、お客さまの意向に添った商品が複数ある場合は、運用実績や手数料の比較を丁寧に説明し、検討できるような情報提供を行っております。

I .取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供③ (2) 共済の事業活動

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

- ・組合員・利用者の多様なニーズを把握し、意向を踏まえたうえで、財産や共済・保険の加入状況等を勘案し、組合員・利用者一人ひとりに適した保障・サービスのご提案をいたします。
- ・共済仕組み（同時に複数の保障を提案する場合は、それぞれの共済仕組み）について、わかりやすく説明し、ご提案する保障・サービスが、組合員・利用者のニーズに沿っていることをご確認いただきます。また、ご契約にあたっては、お客様に不利益となる事項等の重要な情報について、適切に説明いたします。なお、共済のご加入にあたっては共済金の他にご契約者さまにご負担いただく手数料等はありません。
- ・ご高齢のお客さまに対しては、ご家族の同席を原則として、しっかりご理解いただいたうえでご契約いただけるよう、ご意向確認や保障内容の説明を丁寧にわかりやすく行います。
- ・ご契約者の皆さまに対して個別訪問を実施し、共済のご加入内容を説明するとともに、保障の過不足がないかの確認や各種情報提供等のアフターフォローを行います。

I .取組状況

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

- ・ご意向に反して、不必要的な保障の提案、高い手数料を得られる金融商品を不當に提案・販売する等により、利益を害することがないよう、お客さまとの利益が相反する可能性を正確に把握し、適切に管理・検証する態勢（企画管理部）を整備し、コンプライアンス意識向上・法令遵守に取り組んでおります。なお、当JAは、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・「JAバンクセレクトファンド」を採用しており、お客さまの立場に立った商品ラインアップに努め、特定の運用会社に偏った商品のご提供はいたしません。また、金融商品の販売・推奨等において手数料等の高い商品のみを推奨する等、利益相反が生じやすい場合において、重要情報シート等の活用により、利益相反が生じる可能性等を具体的に説明しております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

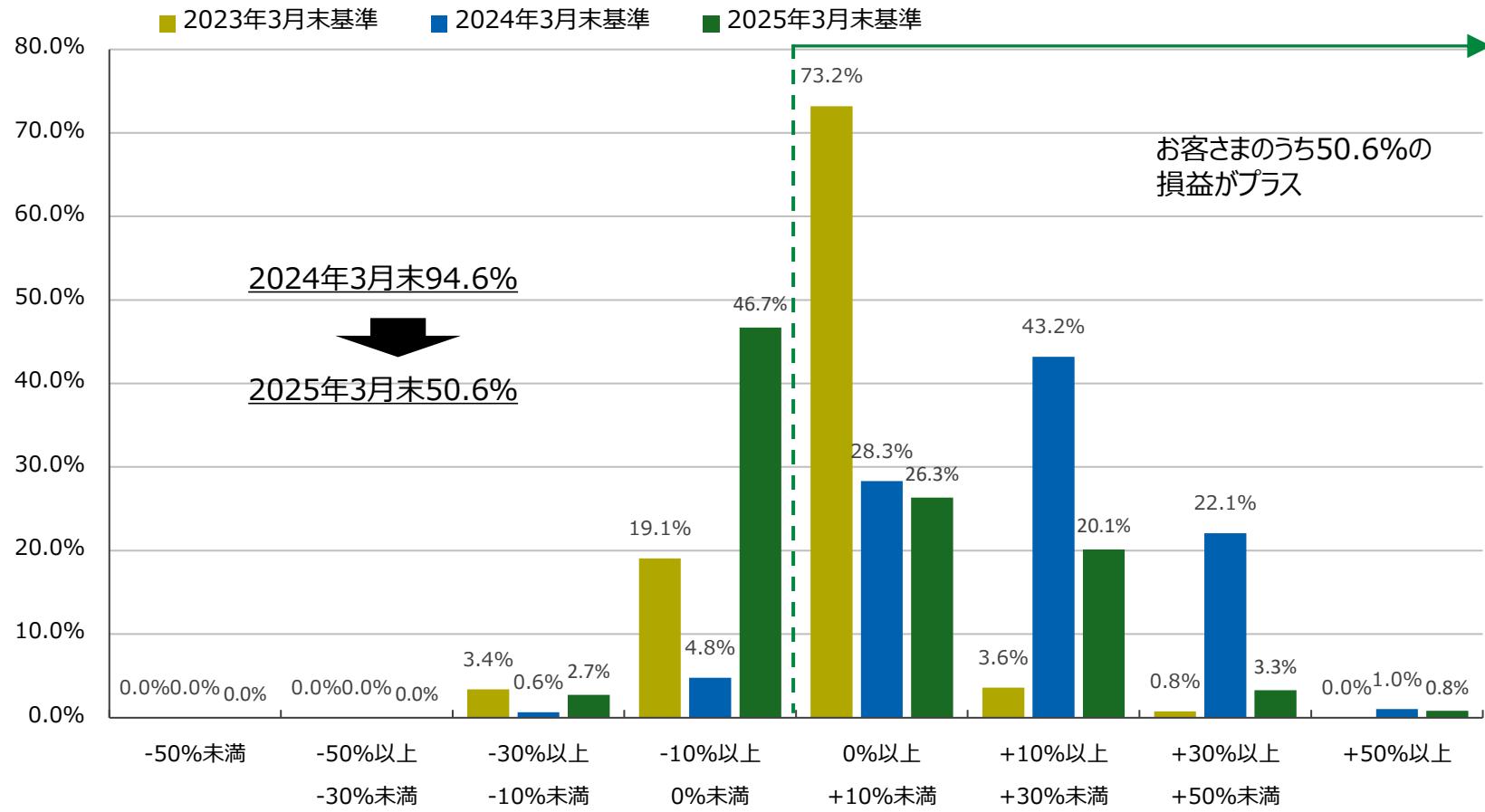
【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

- ・資産形成・資産運用に精通した担当者を幅広く育てるため、全職員に証券外務員1種・2種、内部管理責任者の資格取得を促し、外務員・内部管理責任者・営業責任者業務の研修システムを利用したe-ラーニング受講や、農林中金が提供する資産形成サポートプログラムを導入するとともに、専門性向上を目的とした外部講師を招いた研修会を定期的に開催しながら専門性を有した人材の育成を図り、全ての担当者の継続育成を実施しております。共済部門においても定期的な研修会の開催や自己啓発環境の提供等、人材育成に努めております。
- ・お客さまと対話をし、資産の「つかう・ためる・ふやす・そなえる」といったお金の色分けと一緒に考え、お客さまの金融リテラシーの向上に取り組んでおります。また、お客さまへの提案を行う担当者や、その適正性（法令遵守・適合性）の判断を担う管理者に対し、定期的な研修会や信連によりコンプライアンス向上運動を実施し、お客さま本位の業務運営に沿った人材を育成するとともに、職員自身の資産形成を積極的に進め、金融リテラシーの向上を図ることで、お客さまの満足を第一に考えられるよう実践しております。

Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

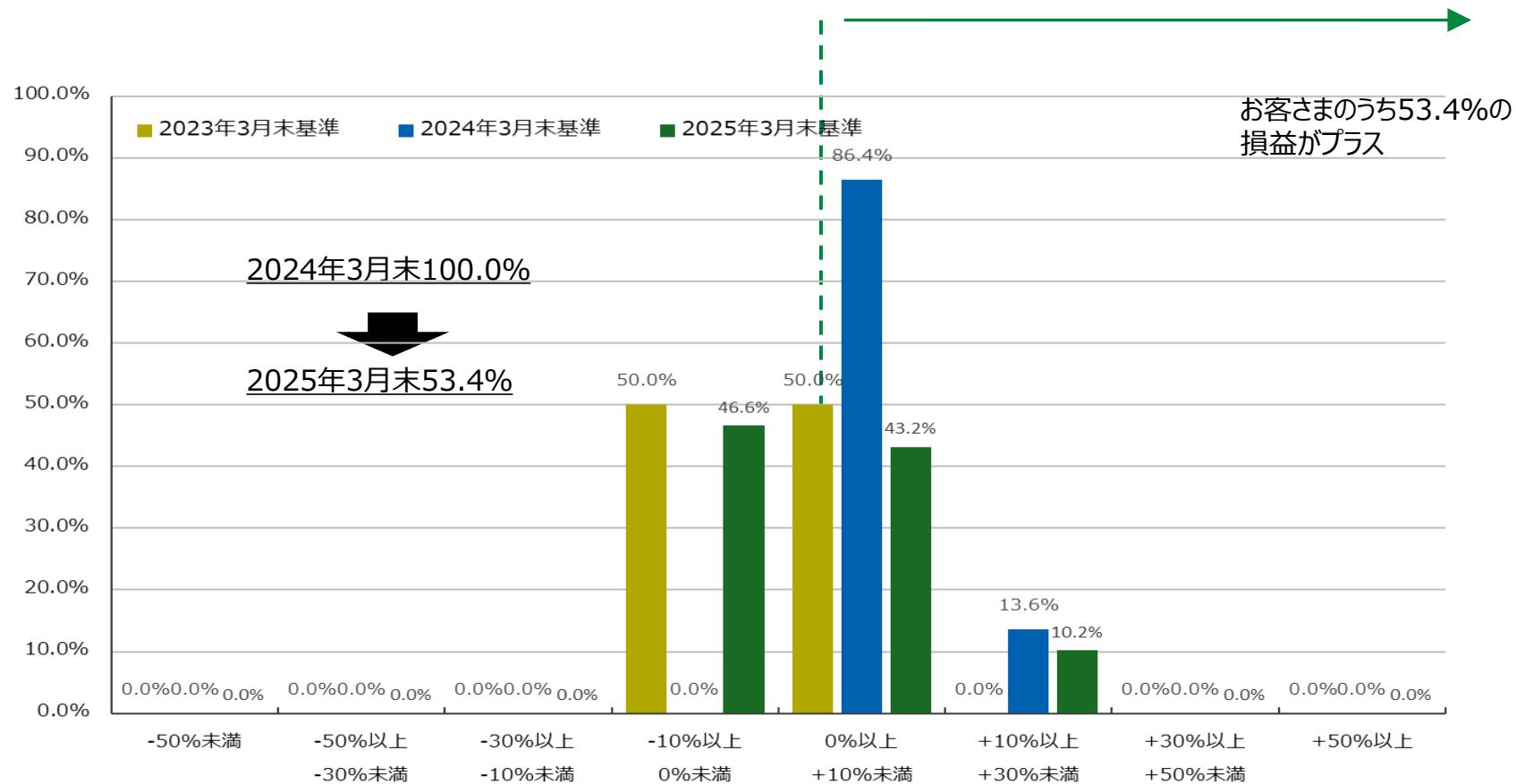
- 「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点では全体の50.6%のお客さまの損益がプラスとなりました。お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案しておりますが、2025年3月に日本の株式市場が大幅に下落したことが低下要因となっております。



II. 比較可能な共通 KPI

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

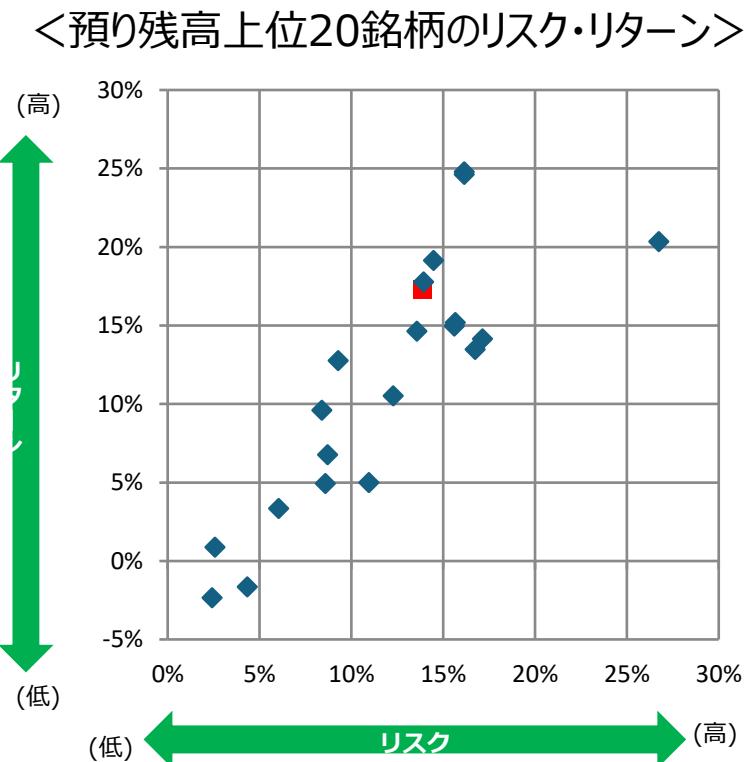
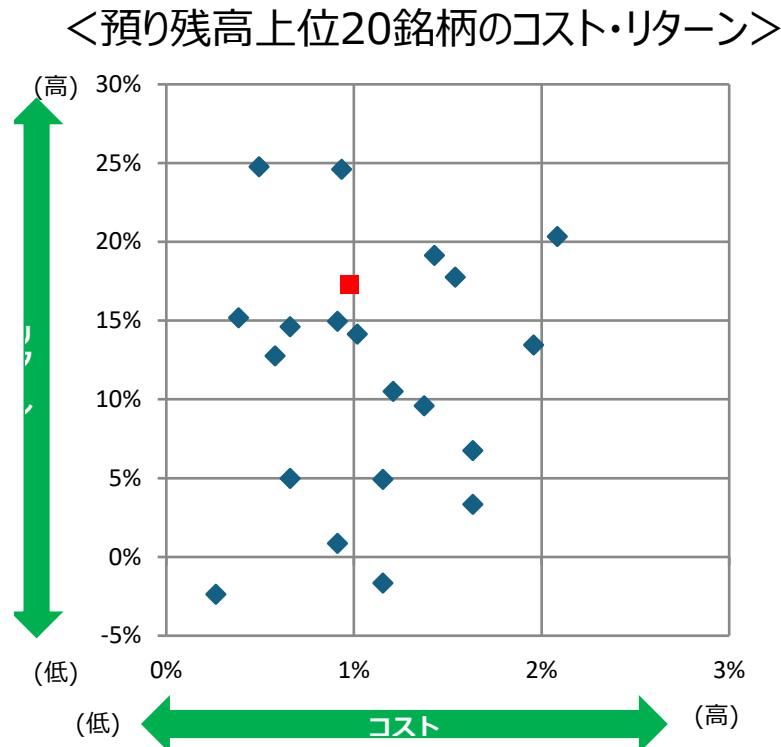
- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の53.4%のお客さまの損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。



Ⅱ.比較可能な共通KPI

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- JAバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.98%、平均リスク13.86%に対して、平均リターンは17.28%でした。



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、13ページに記載しております。

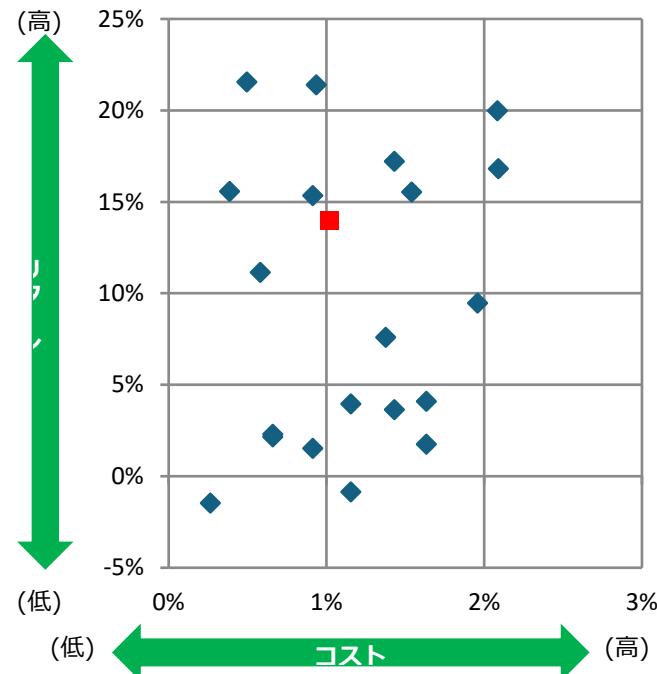
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

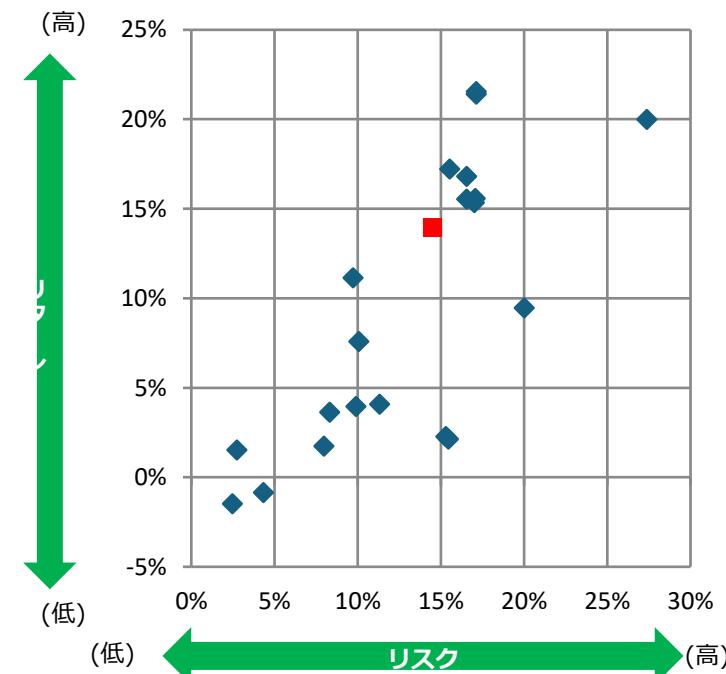
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.02%、平均リスク14.50%に対して、平均リターンは13.96%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、14ページに記載しております。

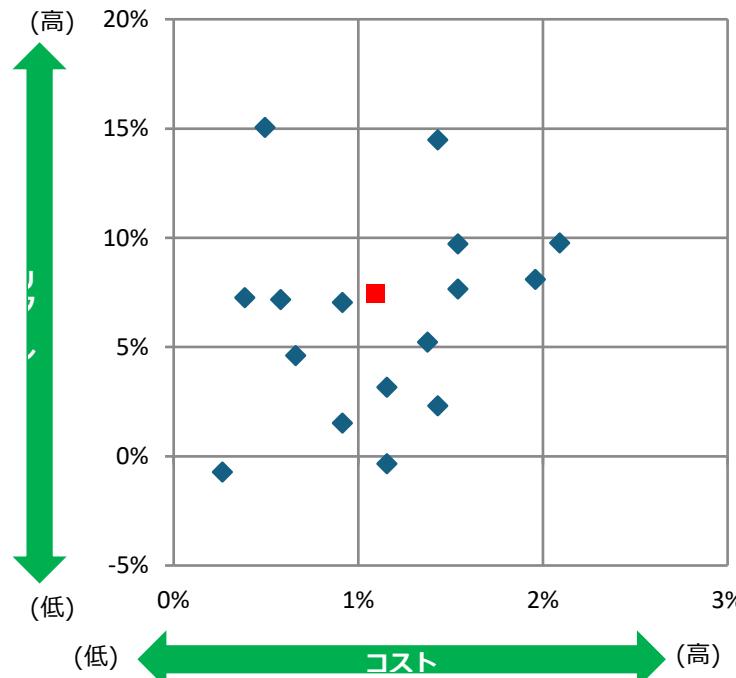
※赤い点は平均値を示しています。

II. 比較可能な共通 KPI

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.10%、平均リスク13.09%に対して、平均リターンは7.43%でした。

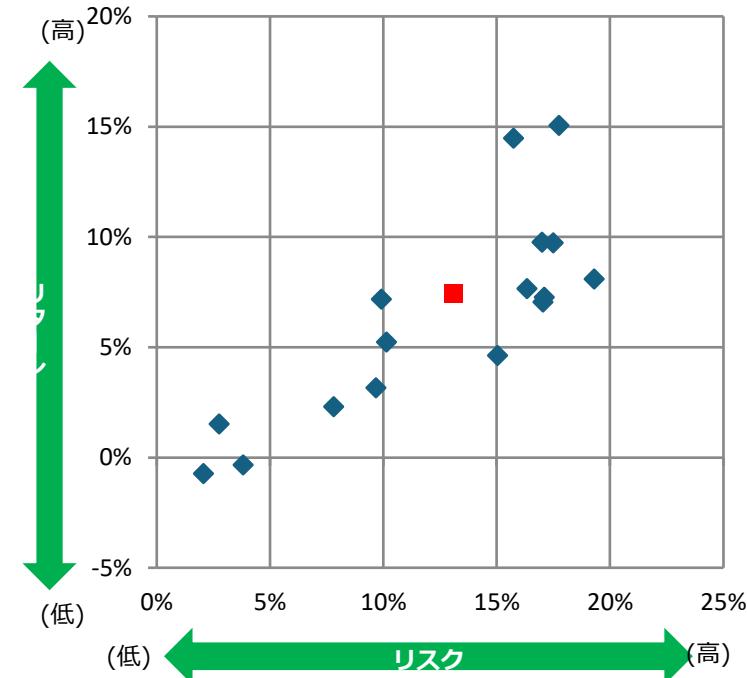
＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに記載しております。

※赤い点は平均値を示しています。

＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
5	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
6	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
9	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
10	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューアインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
11	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
12	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
13	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	13.46%	16.74%	1.96%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
15	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューアインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
16	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
17	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型) 世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
18	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
19	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
20	J-R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.99%	10.96%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		17.28%	13.86%	0.98%

※ 2025年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
4	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
6	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
7	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
8	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
9	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
11	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
13	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
15	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
17	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
18	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
19	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	16.82%	16.55%	2.09%
20	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.96%	14.50%	1.02%

※ 2024年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
4	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
5	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
7	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
9	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
10	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
12	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
13	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
14	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
15	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
16	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.43%	13.09%	1.10%

※ 2023年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は16本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。